

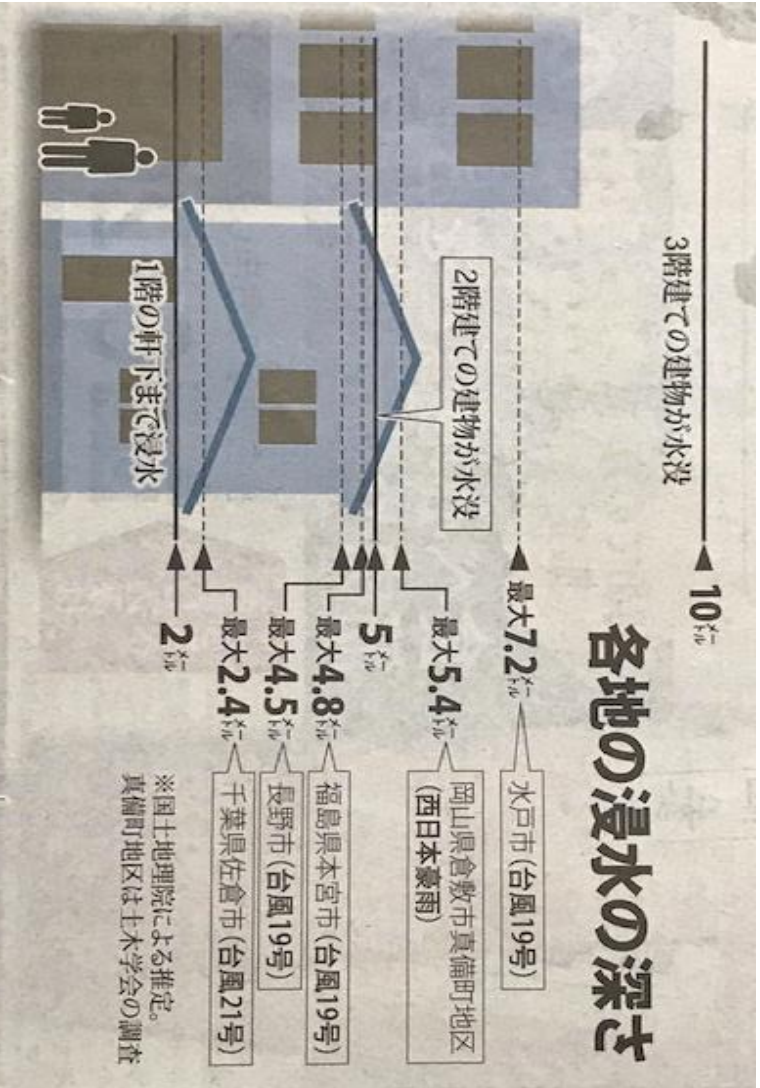
高槻・五領の環境と子どもを守る会 News

発行：高槻・五領の環境と子どもを守る会



防災 ⑤ 浸水の深さを実感しよう！

五領地区は、防災マップによれば、外水氾濫時推定浸水深さは、5m以上の事。下記の解説によれば、2階建ての屋根まで水没。最近では他人事ではなくなっています。下の図を見て実感して下さい。——命を守る為に想像力を磨いて下さい。



高槻市

都市計画マスタープラン

地区別懇談会が開催される。

高槻の未来へ、住民の声を反映させましょう！！

都市計画マスタープランとは、都市計画法18条の2の規定に基づき「市町村の都市計画に関する基本的な方針」で、役割は以下の通りとなっています。

- ① 今後の都市づくりの具体的な指針
- ② 具体的な都市計画の決定・変更の指針
- ③ 個別の都市計画相互の調整を計るもの
- ④ 個別の都市計画に関し、市民の理解や協働の促進

これに見られるように、都市計画マスタープランは今後10年間の高槻市の方向性を示す基本的な理念に支えられ、住民が生きる都市形成を決定する上で、非常に大きな意味を持っていると言えます。このように、重要で、市民生活に直結する指針でありながら、前回、平成22年改訂時には、住民向けの地域懇談会は7地区で各1回、素案説明会は2カ所です各1回開催されたにすぎません。市民の理解と協働の促進とありながら、その策定段階での住民の意見の反映、住民への周知がなされていたか、はなはだ疑問に思われます。前回のマスタープランでは、「都市づくりの課題」を挙げながら、「都市整備の方針」との関連付けが不明確で、「地域別構想」もまた前記「課題」「方針」との関連付けが不明確と、全体的に統一のとれたものとはいえない印象があります。

また、マスタープランの効力の一例としては、「地区別構想」における五領地区「高槻東地域」(松尾川以東)では、“幹線道路沿道においては、無秩序な開発を抑制し周辺環境に配慮した計画的な土地利用への規制・誘導を行う」との目標を頼み、産業焼却炉の建設を阻止する事が出来たのは忘れられない事実です。マスタープランの重要性を再認識し、五領地区、引いては高槻の未来への想いを声にあげ、私達の夢を託せる内容にしたいものです。

第4回 NO₂簡易測定結果 報告(4)

前会では、五領地区の幹線道路沿い(171号線沿い)、及び名神高速近傍のデータを検討しました。いずれも、MO2濃度が他の分類地区に比較し高い地区でした。今回は、住宅地の中でも纏った地区として、淀の原町3、4区と東上牧3丁目を取り上げました。(測定箇所 W)

右図にその計測データを図示しています。纏りのある住宅地で、淀川河川沿いに添って位置し幹線道路とも離れています。データ数は9点、最高値は東上牧バス停前の25ppb、最低値は東上牧3丁目の17ppb、9点の平均値は20ppbとなっています。これらデータ9点中7点は、17ppb～20ppbの間に分布しており、地域的にもNO₂濃度がほぼ均一で、安定している事が伺えます。



また、本サンプリング方式の測定の精度が非常に良い事も立証されていると考えられます。

五領地区NO ₂ 簡易測定 2019年6月6~7日		測定箇所別のまとめ		
測定箇所	測定箇所数	最大値	最小値	平均値
A	8	0.060	0.032	0.045
B	3	0.026	0.020	0.023
C	16	0.038	0.021	0.026
D	11	0.024	0.013	0.021
E	9	0.025	0.014	0.018
F	10	0.035	0.023	0.029
W	8	0.022	0.017	0.019
合計	65			

編集部：都市計画マスタープランの改訂作業が始まりました。高槻市の将来像決定へ、五領地区の未来も託して、私達の声を上げましょう。地区懇談会で、アンケートで、意見書で、私達の意思を表明しましょう。次回「守る会」定例会は、**12月28日、第4土曜日 16:00～18:00、上牧公民館**(上牧町本澄寺前)で開催します。

連絡は、事務局村井 (masa569@tcn.zaq.ne.jp) 迄



右図は NO₂ 濃度と喘息有症率の関係を表したものです。NO₂ 20ppb での喘息有症率 6.0%は、NO₂ 濃度 30ppb では有症率 9.0%と高い確率で正の相関を示しています。171号線沿いの平均値、45ppbはあまりに高く、このグラフでの有症率の予測をも困難とするレベルです。

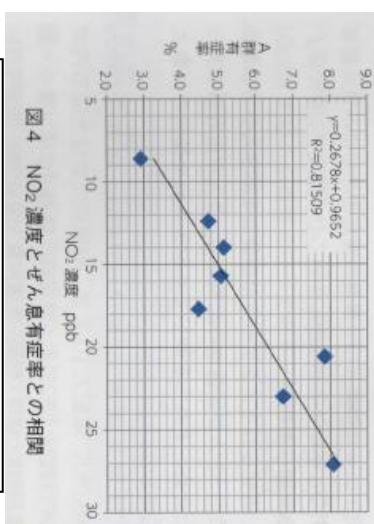


図4 NO₂濃度とぜん息有症率との相関
ソラダス2016調査報告書より

第4回 NO₂サンプリング 12月5日午後6時～6日午後6時 45カ所に取付ます。

サンプリング管の説明と写真を下図の表示します。約17mm直径×47mm高さのサンプリング管を屋外1.5mの高さに1昼夜放置し管の中に置かれたる紙にNO₂を吸着させます。



**第5回 NO₂サンプリング予定
令和2年5月21日～22日
来年5月21～22日に第5回のNO₂測定を予定しています。**これは、ソラダス2020と呼ばれ4年に1回の全府下一斉の大掛かりな調査で、そこではアンケートによる健康調査も実施されます。本来、排出物の環境への影響については、広範な長期の健康調査が不可欠です。

本会は、この健康調査に参加する予定者です。この調査では、データ数の多さが正確さにもなりますので、大勢の人の参加をお願いします。

発行：高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会

代表：上田 博夫

住所：〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内

電話番号：090-2283-1619 (村井)

ホームページ：<https://takatsuki-goryo-mamorukai.jindo.com>